

## 第10回蚊分類学を志す若手研究者のための現地研修 応募用紙

下記の日程で蚊類の分類学を志す若手研究者のための現地研修を企画しました。参加を希望する方は応募用紙に記入し、電子メールで申し込んでください。

国立感染症研究所昆虫医科学部

比嘉由紀子

### 募集要項

研修場所	沖縄県西表島
期 間	2018年11月19日(月)から11月26日(月)(予定。前後へ変更の可能性あり)施設への入所時間の都合上、石垣空港への到着が午前中である必要がありますので、場合によっては、沖縄本島もしくは石垣島での前後泊の可能性あることをご了承ください(石垣島から西表島までの移動はフェリーを利用します)。
宿 泊	琉球大学熱帯生物圏研究センター(西表研究施設) 〒907-1541 沖縄県八重山郡竹富町字上原 870
講 師	宮城一郎(琉球大学名誉教授)・津田良夫(国立感染症研究所昆虫医科学部)・二見恭子(長崎大学熱帯医学研究所)・比嘉由紀子(国立感染症研究所昆虫医科学部)
言語	日本語(応募者の国籍は問いませんが、使用言語、配布資料は日本語となります)
研修内容	西表島の森林内や川、湿地などを訪れ、様々な幼虫発生水域からのボウフラ採集を行い、採集ノートの記入法、幼虫の飼育法、標本の作製方法などを現地で実習します。また、ドライアイストラップやカエルコールトラップ、捕虫網などを用いた成虫の採集と目視での属同定を実習します。現地での移動に必要な車両や基本的な蚊の採集、標本作成道具は感染研が用意します。
募集人数	若干名(2~3名)
参加費	交通費+宿泊費+昼食代+雑費(予定:学生=約2000円/日、社会人=約3000円/日、1泊2食付)。滞在費は原則自己負担です。琉大施設の場合、相部屋となる場合があります。尚、期間中の混み具合によっては、民宿への宿泊もしくは若干日にちが前後して日程変更となる可能性があります(5000円/日ほど、1泊2食付)。研修受講料は無料です。
応募方法	応募用紙に必要事項を記入して提出してください。 蚊研究者(学生の場合は指導教員)の推薦状を添えてください。
応募締切	2018年8月31日
選 考	蚊類の分類学を志す学生・若手研究者や蚊の分類同定を必要とする若手研究者を優先します。 2018年9月3日頃に本人宛に通知します。
応募書類提出先	国立感染症研究所昆虫医科学部 比嘉由紀子宛 e-mail: <a href="mailto:saperoi@niid.go.jp">saperoi@niid.go.jp</a> CC. 津田良夫 ( <a href="mailto:tsudayso@niid.go.jp">tsudayso@niid.go.jp</a> ) 上記アドレスへ電子メールの添付書類(可能な限りPDFファイル)で送ってください。ご質問、ご不明な点がございましたら、お気軽に担当者(比嘉, CC.津田)までご連絡ください。*担当者出張による不在のため、返信が遅れる可能性があります。ご了承ください。

なお、この研修はライオン株式会社の助成及び長崎大学熱帯医学研究所の支援を受けて実施されます。

「蚊分類学を志す若手研究者のための現地研修」応募用紙

(ふりがな) 姓 名	( )	性別：	年齢：
所 属 (役職)			
所属先住所	〒		
日 中 連 絡 先：携帯電話			
電子メール			
応募理由 (500字)			
研究業績			